

2010年9月26日。

伊勢原市総合運動公園で神奈川県新人戦である「金太郎杯」が開催された。
250名以上が参加した本大会に、横浜北支部からは20名以上の少年部が出場。
各々が全力を出し切り3名が優勝に輝いた。



幼年の部 優勝 小嶋良羽将

横浜カップに引き続き優勝。

幼年とは思えない身体能力の高さで常に相手を圧倒。

毎日小学生と激しい組手をしている彼を幼年の選手が止めるのは困難に違いない。

超幼年級の彼はこれからも勝ち続けるだろう。

小学女子中学年 優勝 松本未来

昨年の金太郎杯、今年の横浜カップ、そして今回の金太郎杯と3度目の優勝。

長身から繰り出される技は威力抜群。

せった試合でも突然の猛ラッシュで一本勝ちするなど勝負強さを見せた。

天性の勝負強さで今後どれだけ勝ち上がるか期待がかかる。

小学4年重量級 優勝 飯田竜斗

昨年の金太郎杯、武魂杯、横浜カップと連続で準優勝だった彼がようやく優勝。

決勝では過去の不安のせいか消極的な動きになってしまったが、

優勝を追い求めて何度も稽古した技が窮地を救った。

延長戦で見事な後回し蹴りがクリーンヒット。技ありを奪い、優勝に輝いた。

自信を身につけた彼は今後も優勝回数を重ねることだろう。

× 閉じる